

保護者様

令和3年度 川之江小学校 保護者・児童アンケート結果

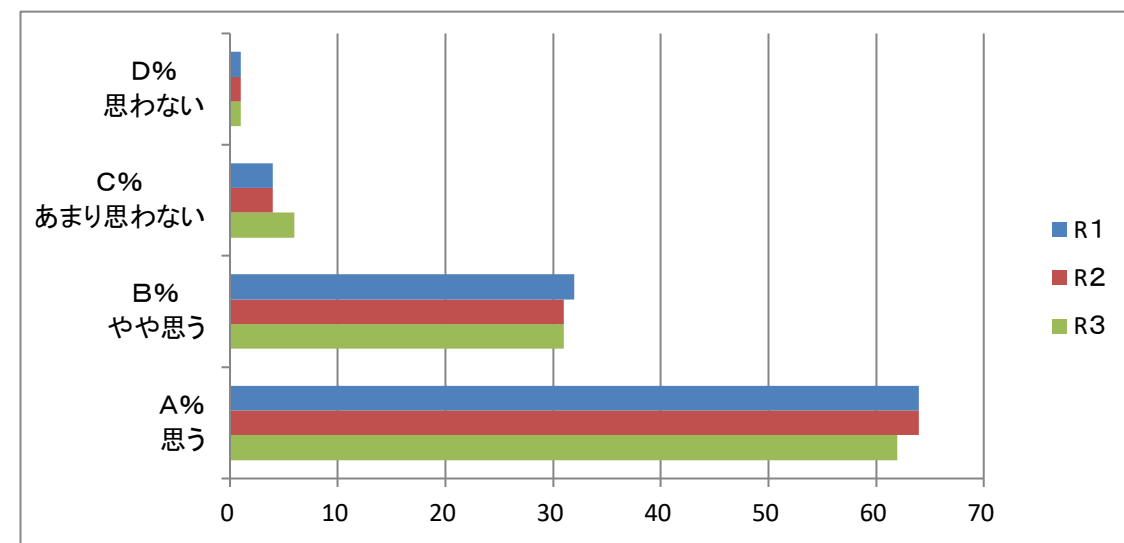
< 保護者 >

< 児童 >

○ お子さんは？

問1 楽しく学校へ行っていると思いますか。

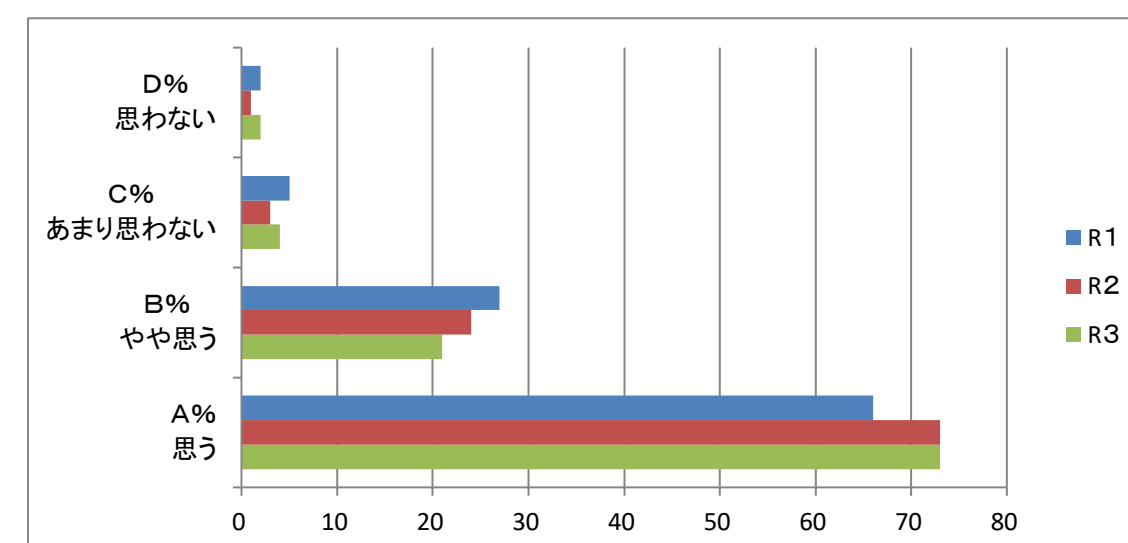
	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	64	32	4	1
R2	64	31	4	1
R3	62	31	6	1



○ 自分自身についてどう思いますか？

問1 学校は楽しいと思いますか。

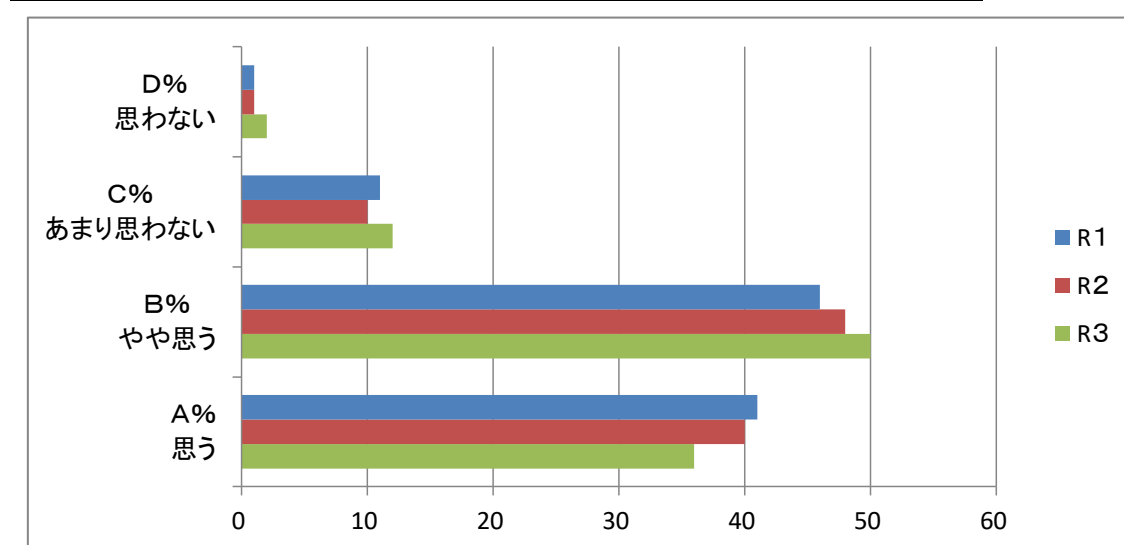
	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	66	27	5	2
R2	73	24	3	1
R3	73	21	4	2



・昨年度に比べて、A・Bを合わせた評価が少しではあるが減っている。
・感染症対策で様々な活動が制限されているが、C・D評価を選択する児童の割合が0%に近づくよう、今後も仲間づくりを進めていく必要がある。

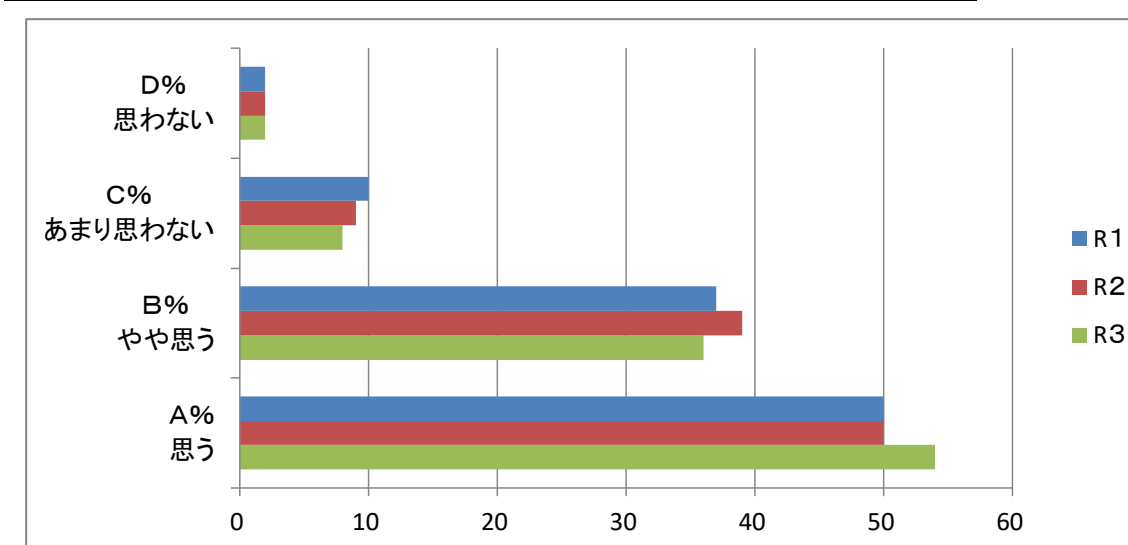
問2 基礎的な学力が身に付いていると思いますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	41	46	11	1
R2	40	48	10	1
R3	36	50	12	2



問2 勉強はよくわかりますか。

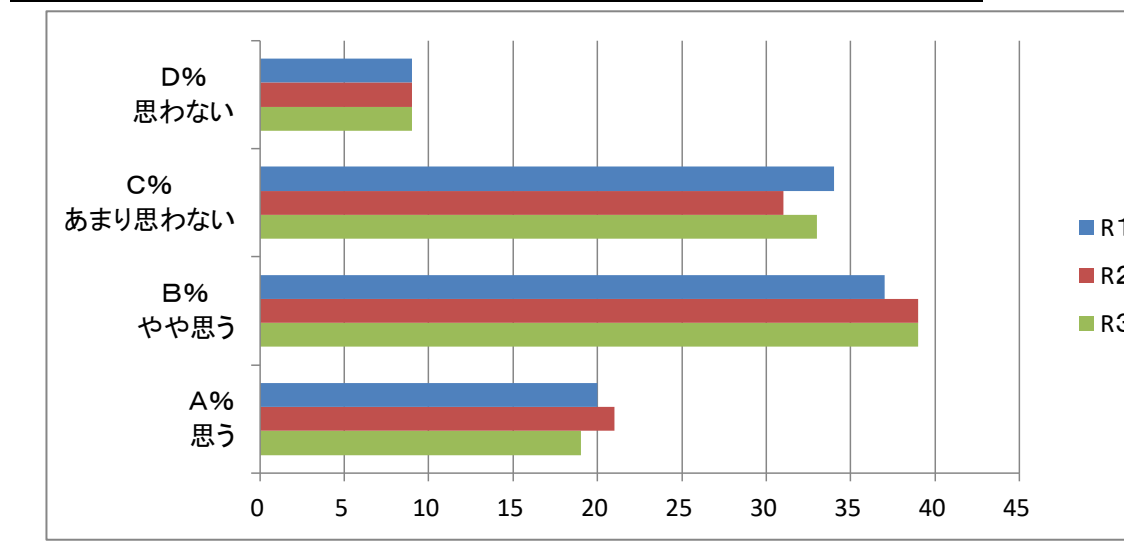
	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	50	37	10	2
R2	50	39	9	2
R3	54	36	8	2



・保護者のA評価が減っているのに対し、児童のA評価は増えている。学習の様子を積極的に保護者に伝えていくとともに、基礎・基本を大切に、学力の定着を図っていかねばならない。
・今後もICT機器を有効に活用しながら、学力向上に取り組んでいきたい。

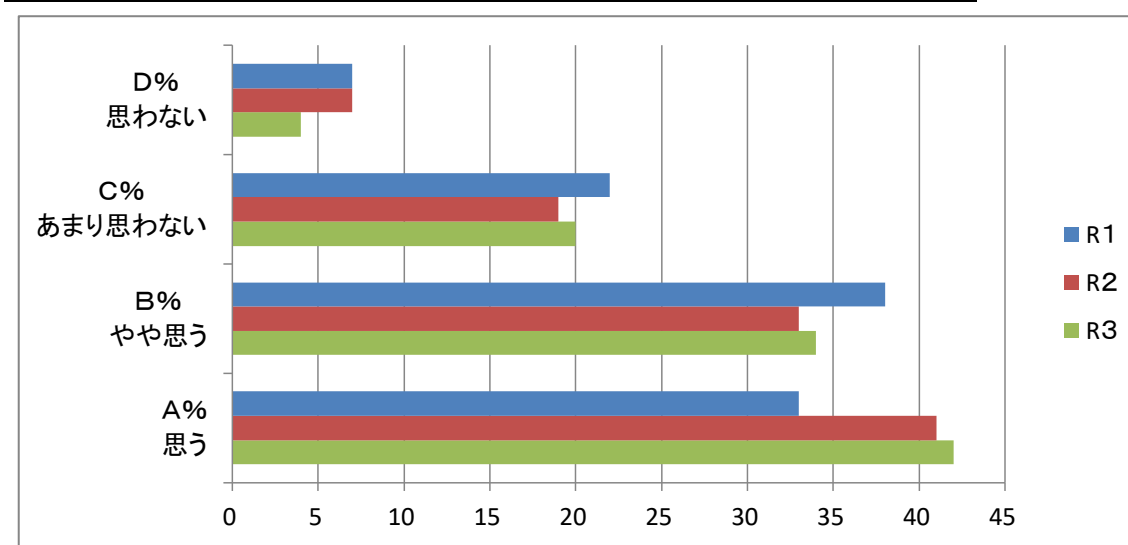
問3 家庭では、進んで勉強をしていると思いますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	20	37	34	9
R2	21	39	31	9
R3	19	39	33	9



問3 お家では、進んで勉強をしていると思いますか。

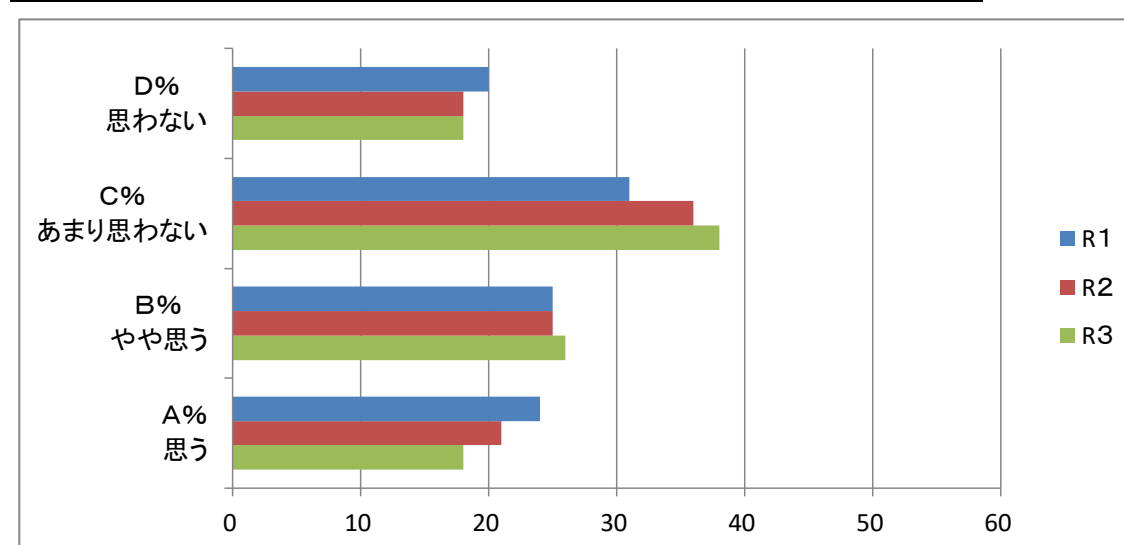
	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	33	38	22	7
R2	41	33	19	7
R3	42	34	20	4



・保護者は、家庭での勉強がまだ十分ではないとの思いが強い。保護者との連携を密にしながら、児童のC・D評価の改善も図っていかねばならない。
・児童のA・B評価は合計76%と昨年度以上に高くなっている。タブレット端末の活用や家庭学習強調週間などにより意識が高くなっていることが伺える。

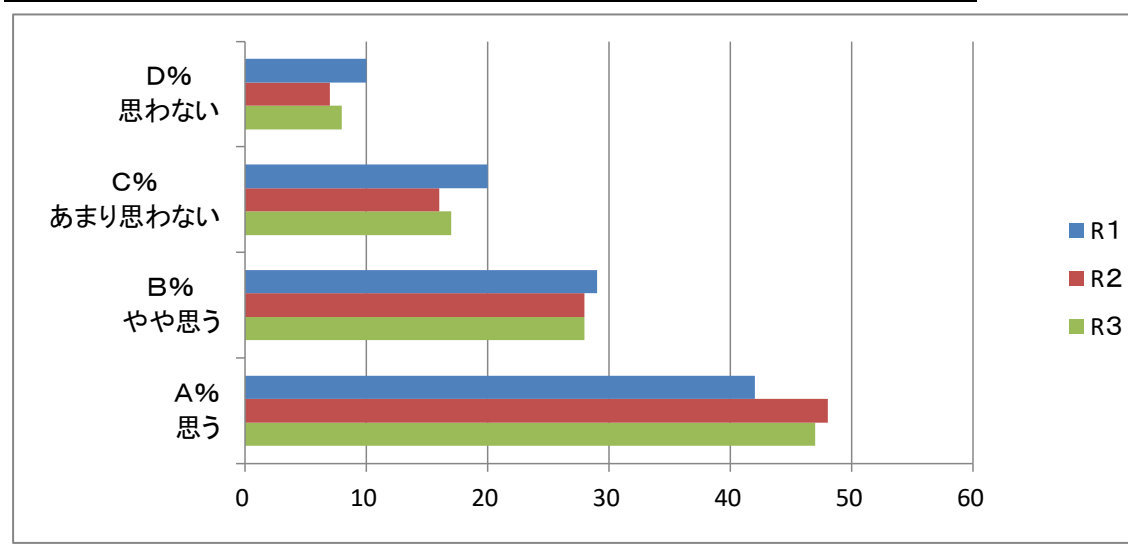
問4 本が好きでよく読書をしていると思いますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	24	25	31	20
R2	21	25	36	18
R3	18	26	38	18



問4 読書をしていると思いますか。

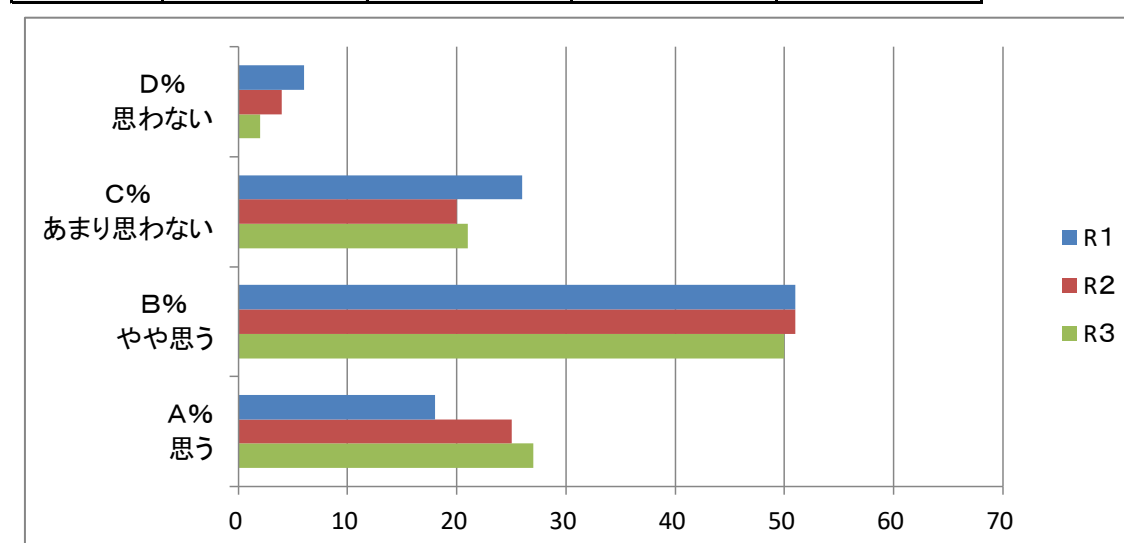
	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	42	29	20	10
R2	48	28	16	7
R3	47	28	17	8



・児童のA・B評価が高い。PTA図書費や藤井文庫、ゴジラ文庫の寄贈、読み聞かせ等、学校での読書環境が整っており、児童の読書習慣も定着してきているからではないだろう。
・保護者の評価は低くなってきている。朝の読書タイム、図書室や図書館を利用した学校での読書活動を引き続き推進しながら、家庭での読書習慣の定着を工夫していきたい。

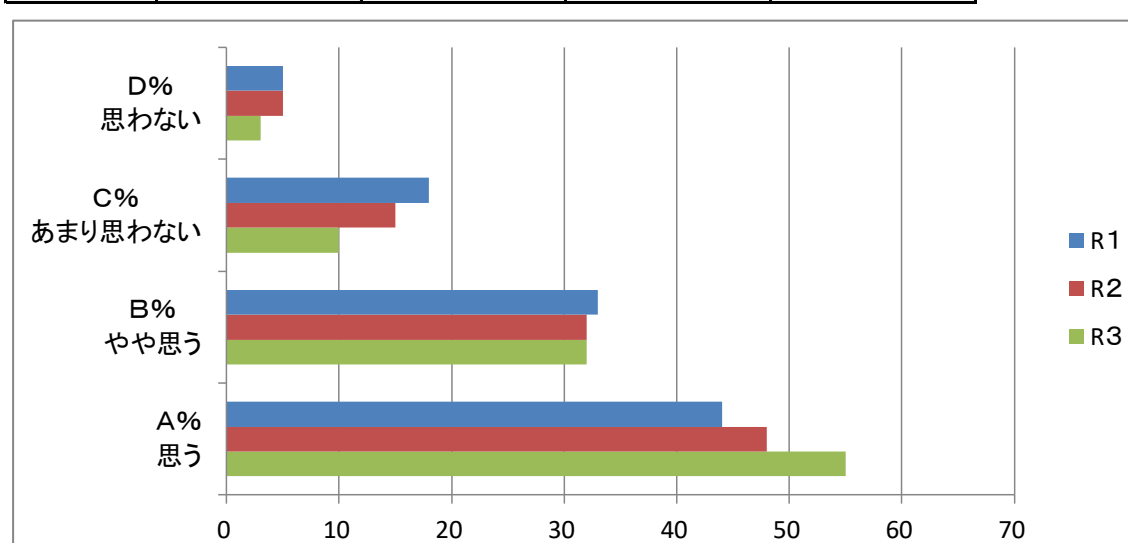
問5 家庭や地域では、あいさつがよくできていると思いますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	18	51	26	6
R2	25	51	20	4
R3	27	50	21	2



問5 学校以外で、あいさつがよくできていると思いますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	44	33	18	5
R2	48	32	15	5
R3	55	32	10	3

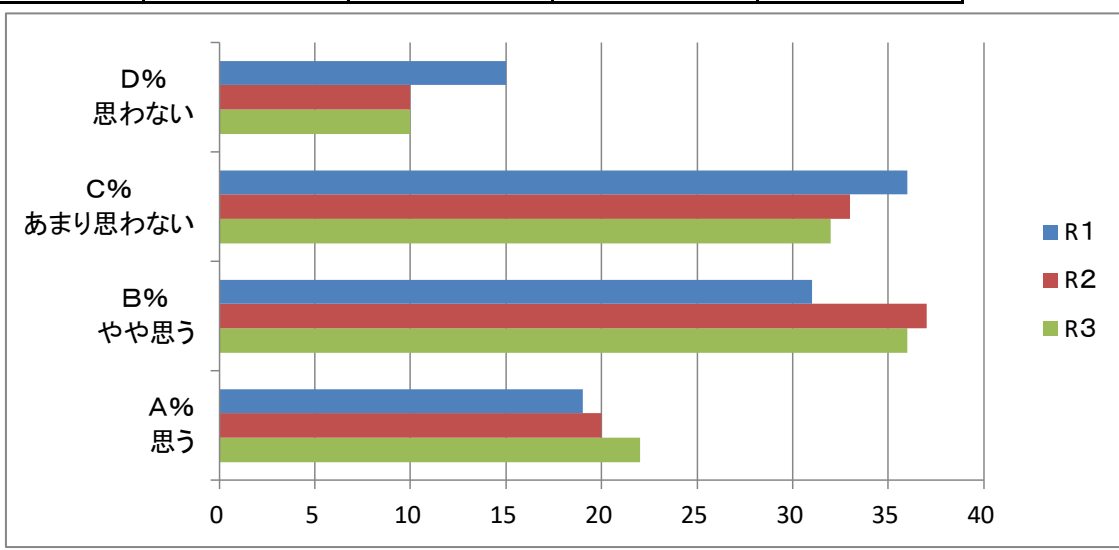


・保護者・児童ともに、A評価が年々増加している。家庭や地域においてもあいさつを進んでしようという意識の高まりが見られる。
・学校運営協議会との連携や登下校時の挨拶の呼び掛けを強化するなどして、今後も、自ら進んで挨拶できる子を育てていきたい。

< 保護者 >

問6 家庭では、はきものそろえができていますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	19	31	36	15
R2	20	37	33	10
R3	22	36	32	10

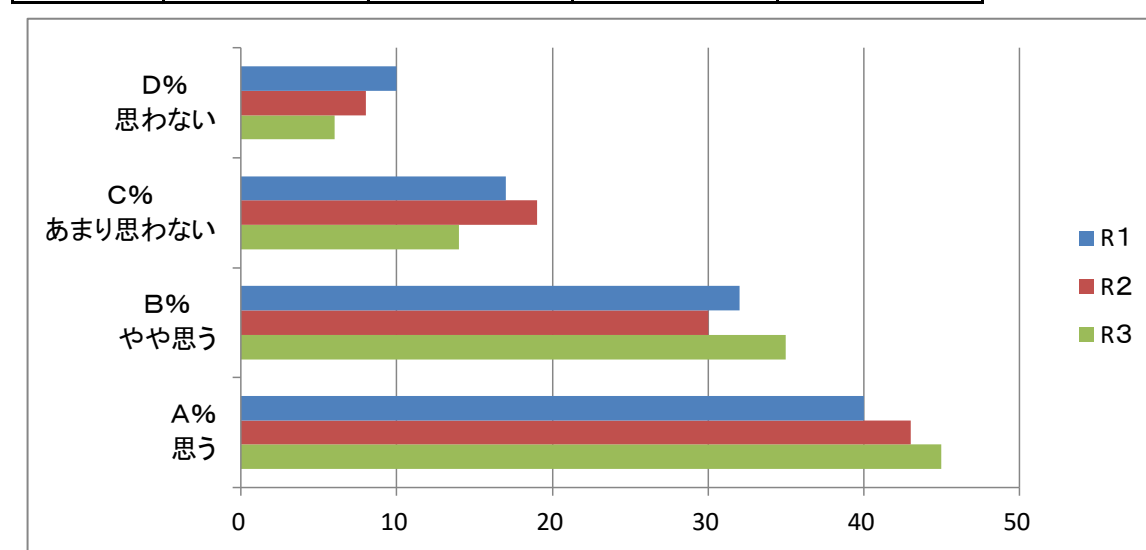


- ・ 児童、保護者ともに年々評価が高まっており、家庭でははきものそろえに改善傾向が見られる。継続して、児童の習慣の定着を図っていききたい。
- ・ 今後も、学校と家庭の両方で、はきものそろえを奨励するとともに、繰り返しの指導で身に付けていくことが大切である。

< 児童 >

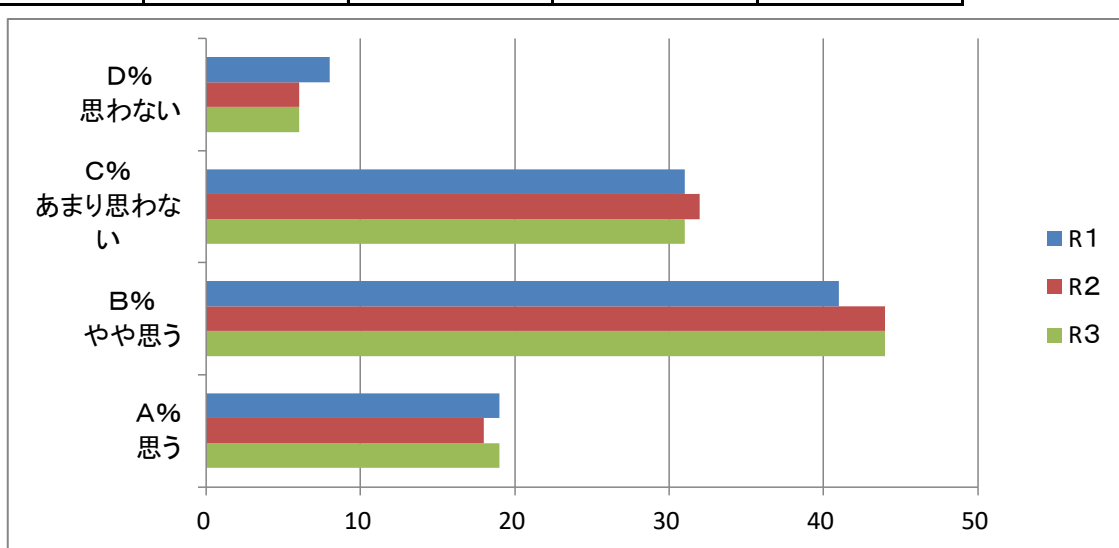
問6 お家では、はきものそろえができていますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	40	32	17	10
R2	43	30	19	8
R3	45	35	14	6



問7 家庭では、気持ちのよい「はいっ」の返事ができていますか。

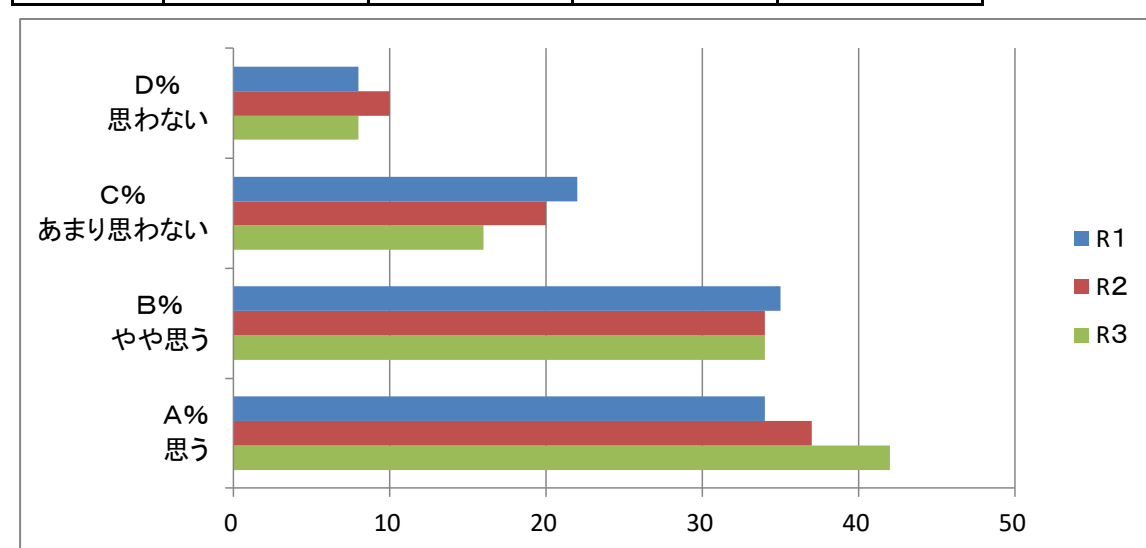
	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	19	41	31	8
R2	18	44	32	6
R3	19	44	31	6



- ・ 特に児童のA評価が高まってきており、意識の向上が見られる。今後も声掛けや呼びかけを行っていききたい。
- ・ 学習習慣の一つとして、継続して「はいっ」の返事ができるよう、毎日の授業や様々な活動の中で指導を継続していく。

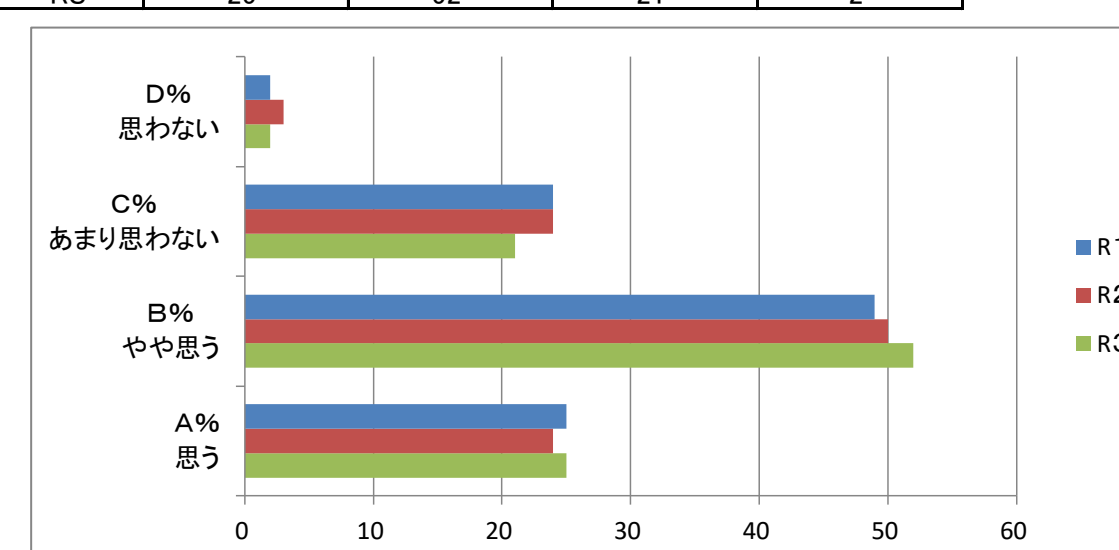
問7 お家では、気持ちのよい「はいっ」の返事ができていますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	34	35	22	8
R2	37	34	20	10
R3	42	34	16	8



問8 自分の思いや考えを人にきちんと伝えていると思いますか。

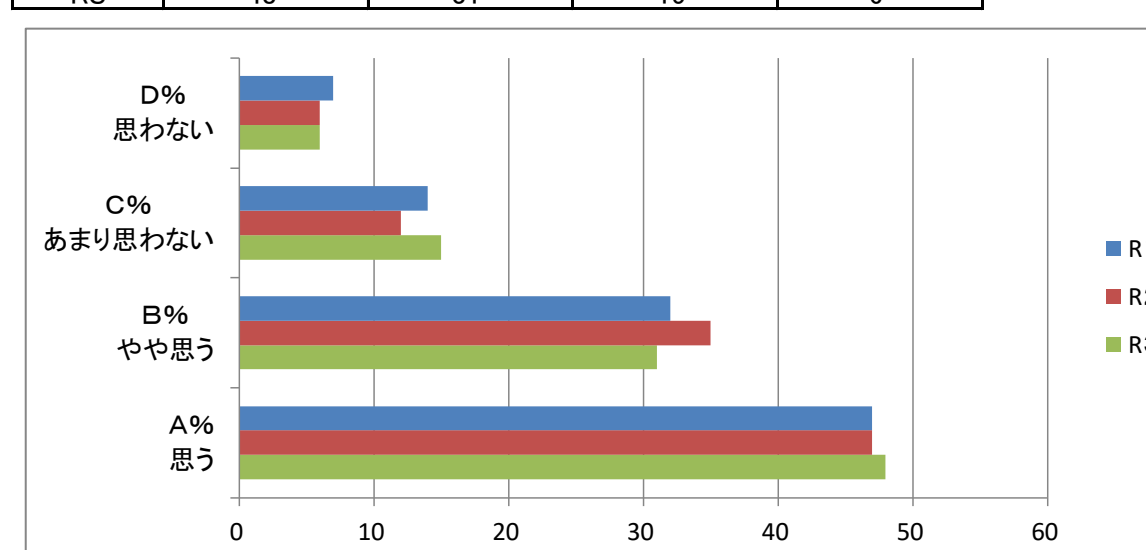
	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	25	49	24	2
R2	24	50	24	3
R3	25	52	21	2



- ・ 保護者・児童ともに、A・B評価で80%近くになってきている。さらに、自分の思いや考えを相手に伝えられる児童の割合を高められるよう工夫していききたい。
- ・ 授業においても自分の思いや考えを表現する場を積極的に設け、自己表現できる児童の育成に努めていききたい。

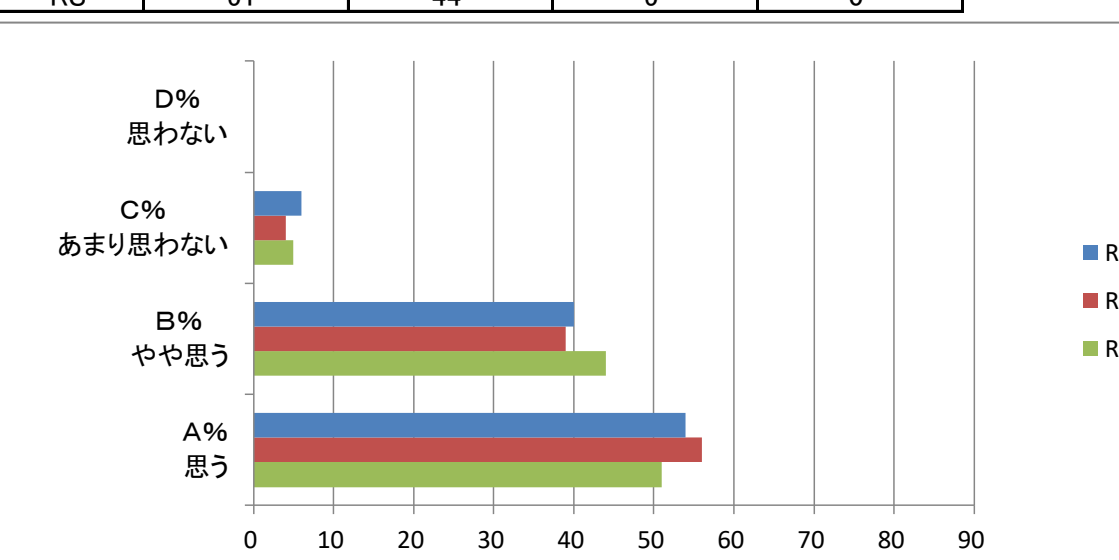
問8 自分の思いや考えを人にきちんと伝えていると思いますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	47	32	14	7
R2	47	35	12	6
R3	48	31	15	6



問9 友達となかよくできていますか。

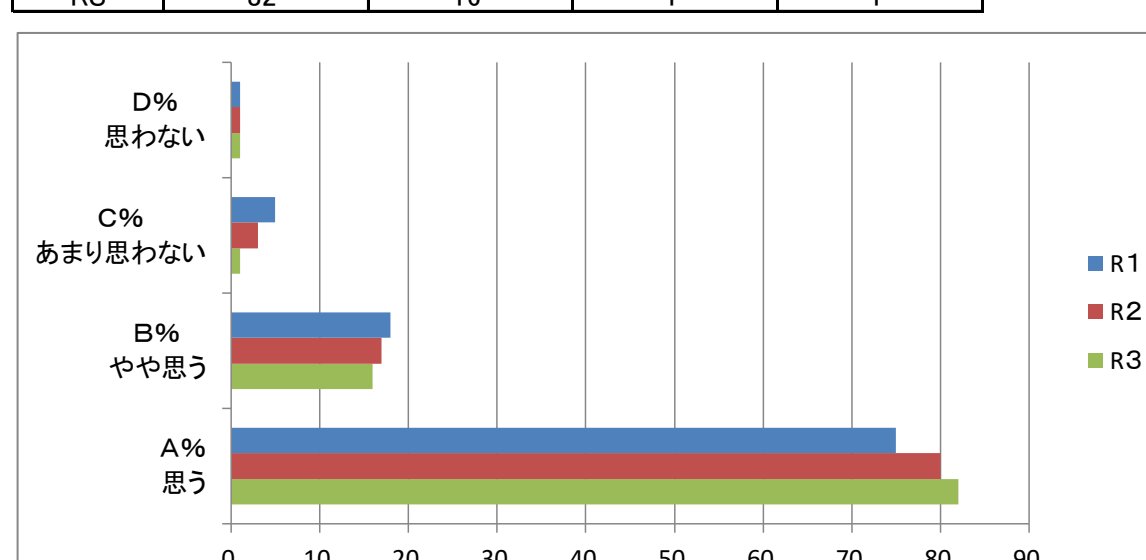
	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	54	40	6	0
R2	56	39	4	0
R3	51	44	5	0



- ・ 児童のA評価が高まり、保護者のA評価は減っている。ただ、児童、保護者ともA・B合わせて95%以上で、友達と仲良くしようとする傾向が強いと言えそうである。
- ・ 児童のC・D評価が年々減少(6%→4%→2%)している。今後も、「心のお天気調べ」や「個別懇談」などで実態をつかみながら個別の対応に努める必要がある。

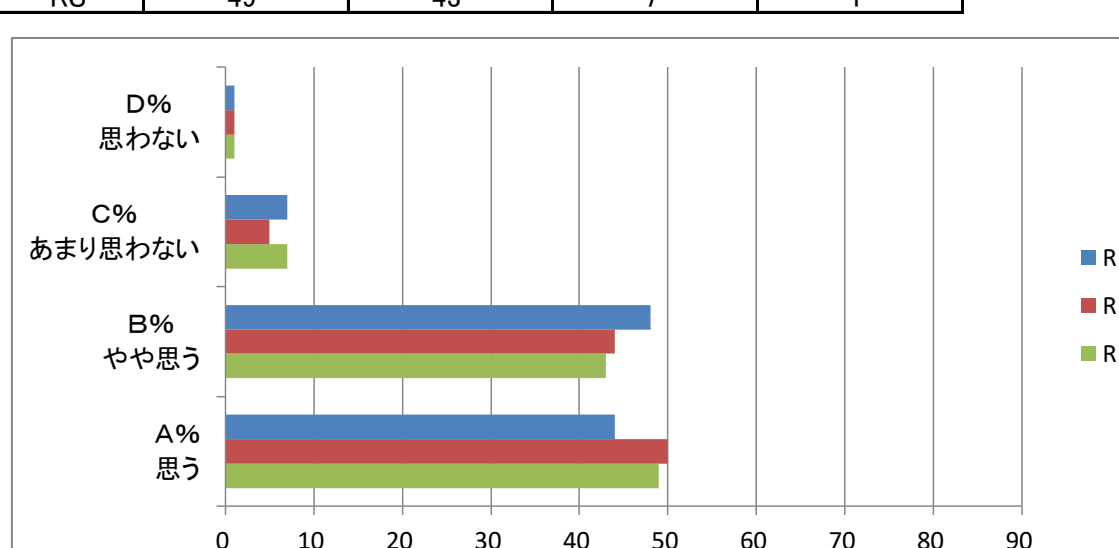
問9 お友達となかよくできていますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	75	18	5	1
R2	80	17	3	1
R3	82	16	1	1



問10 交通マナーやきまり、約束をきちんと守っていると思いますか。

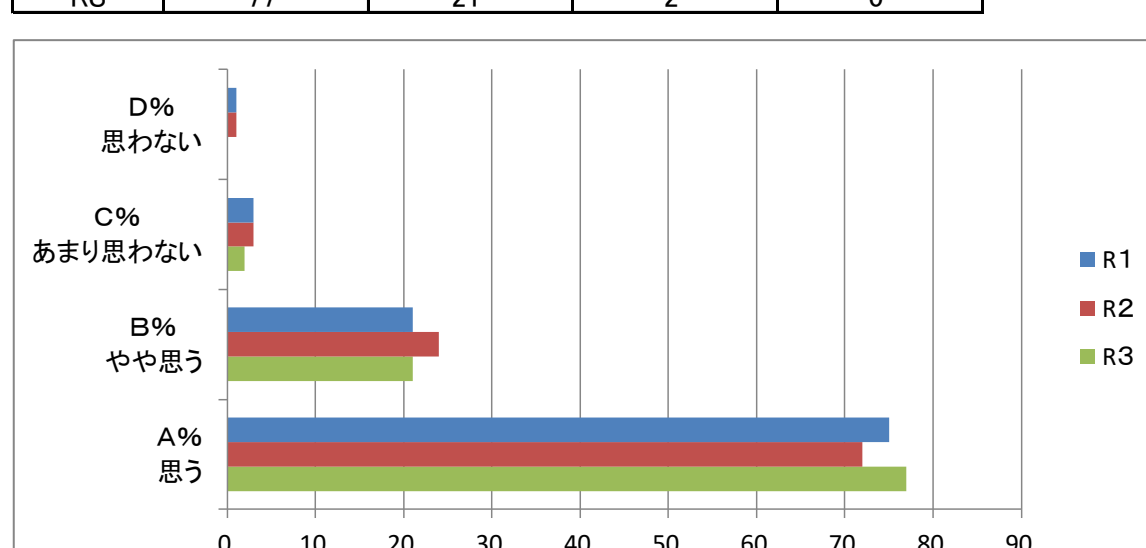
	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	44	48	7	1
R2	50	44	5	1
R3	49	43	7	1



- ・ これまでとよく似た傾向で、保護者と児童との意識の差が大きい。保護者は、きまりや約束をしっかり守れているとは思っていないことが伺える。
- ・ 特別の教科道徳等によって規範意識を高めるとともに、安全教育の促進によって、ルールを守る児童に育てていく必要がある。

問10 交通マナーやきまり、約束をきちんと守っていると思いますか。

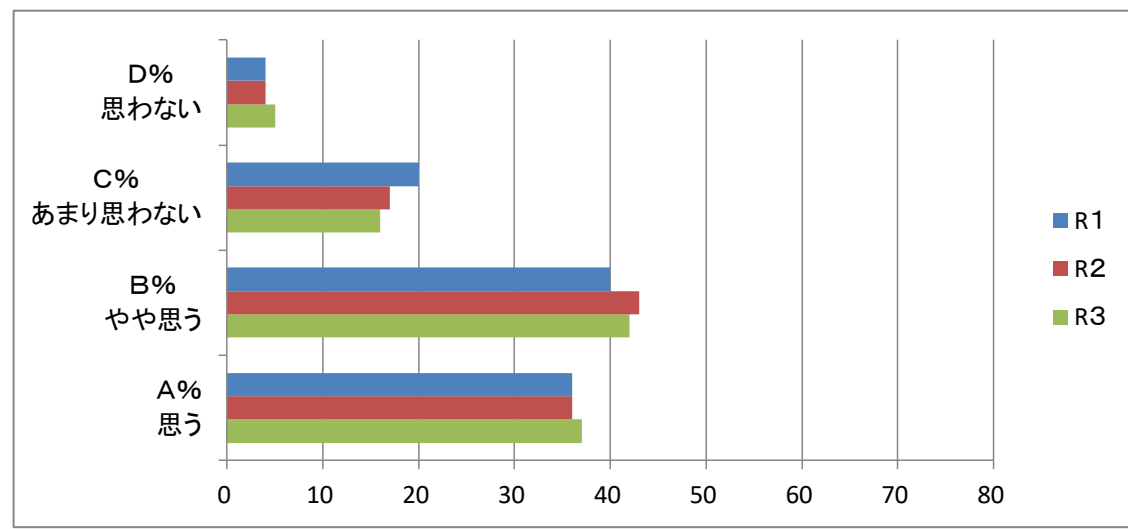
	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	75	21	3	1
R2	72	24	3	1
R3	77	21	2	0



< 保護者 >

問11 「早ね・早起き・朝ごはん」の習慣が身についていると思いますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	36	40	20	4
R2	36	43	17	4
R3	37	42	16	5

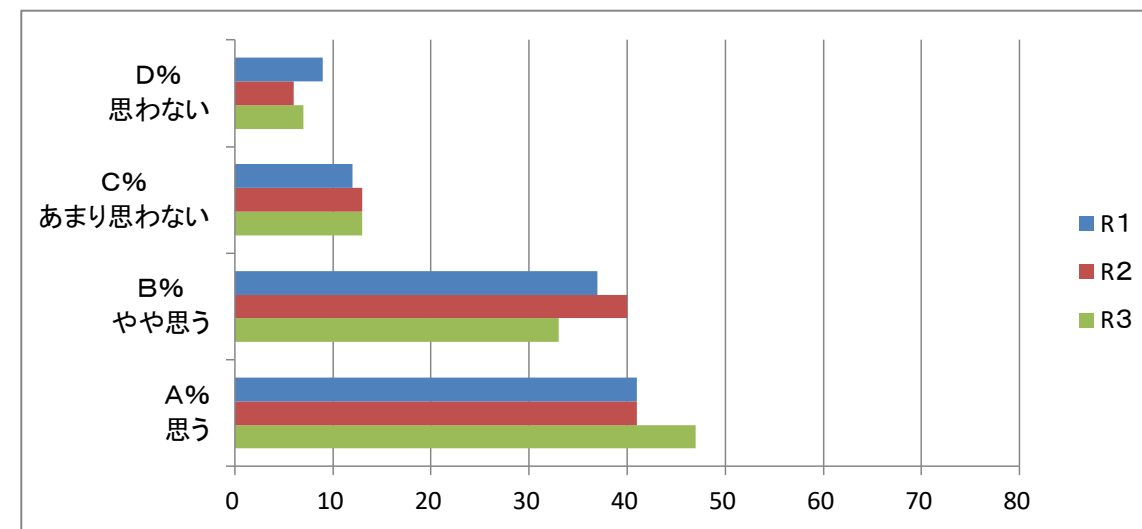


- ・ 児童のA評価が高まっている。学校での食育の効果が少しずつ表れているのではないかと。ただし、C・D評価はそれほど変わりがない。
- ・ 「早ね・早起き・朝ごはん」の生活習慣は学力向上ともつながりが深い。家庭の協力なしには推進できないので、習慣化をお願いしていきたい。

< 児童 >

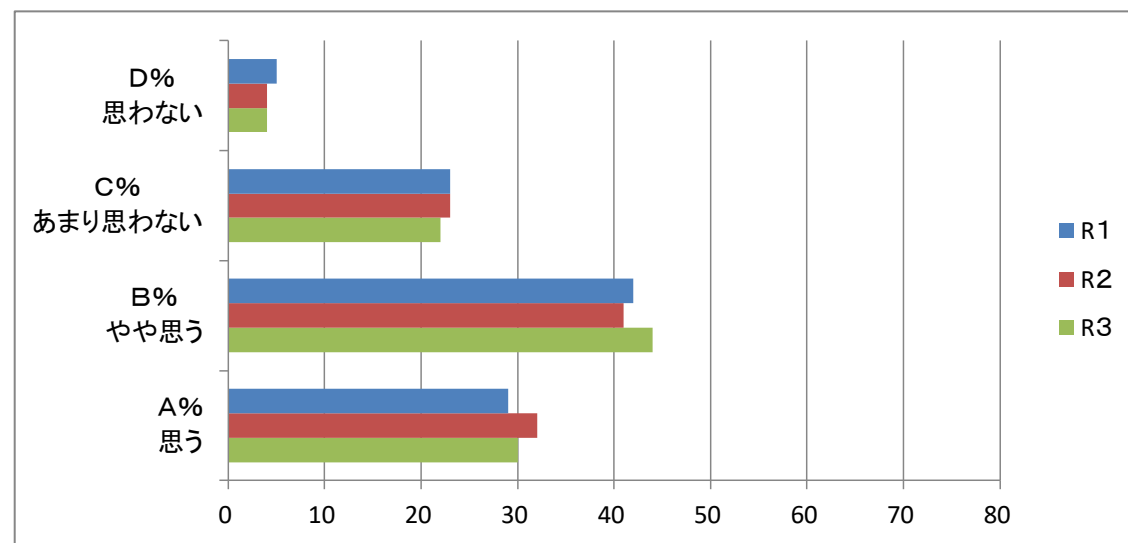
問11 「早ね・早起き・朝ごはん」が毎日できていると思いますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	41	37	12	9
R2	41	40	13	6
R3	47	33	13	7



問12 家庭では、手伝いができていると思いますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	29	42	23	5
R2	32	41	23	4
R3	30	44	22	4

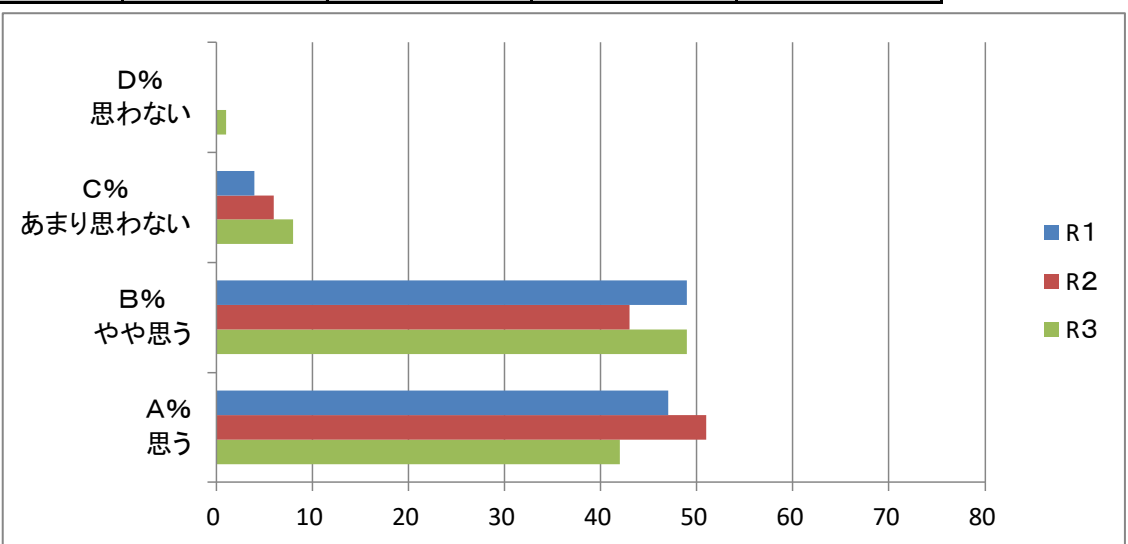


- ・ 保護者・児童ともに、A評価が少し減っている。手伝いの機会を設けられるような手立てを工夫し、習慣化・定着化を図っていききたい。
- ・ C・D評価の割合は昨年度と比べてあまり変化がない。長期休業期間だけでなく、日常の中でも家族の一員としての役割を果たせるよう家庭と協力して指導していきたい。

○ 川之江小学校は？

問13 川之江小学校は、お子さんの事をよく理解し、一人一人を大切にしていると思いますか。

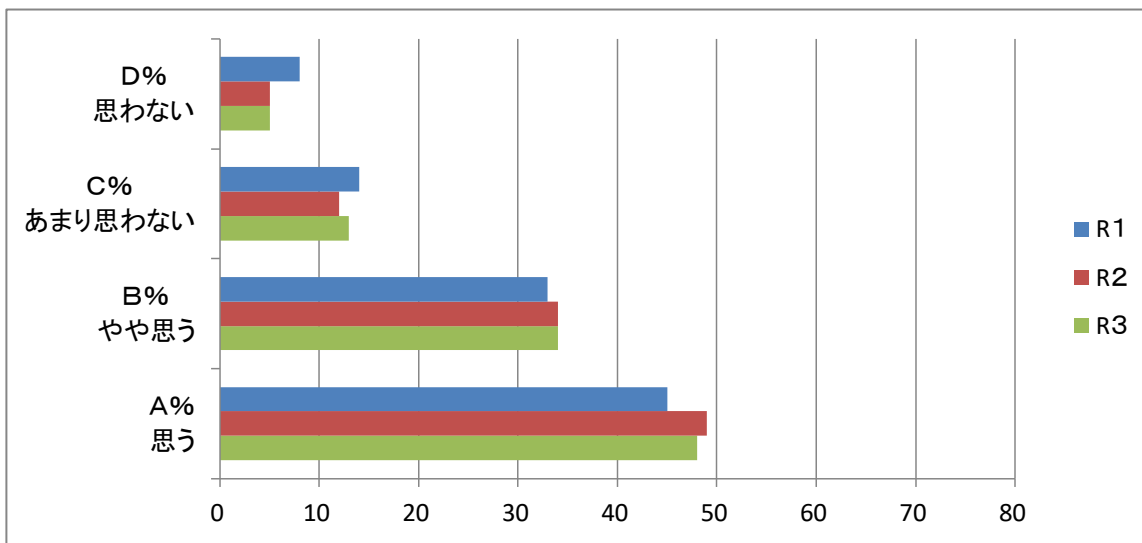
	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	47	49	4	0
R2	51	43	6	0
R3	42	49	8	1



- ・ 児童については、年々A評価が高くなっており、大切にされていると感じている児童が多い結果となった。
- ・ 保護者のA評価が減っている。今後、一人一人を大切にしたい学級経営や個別支援を充実させながら保護者と連絡を取り合っていく必要がある。

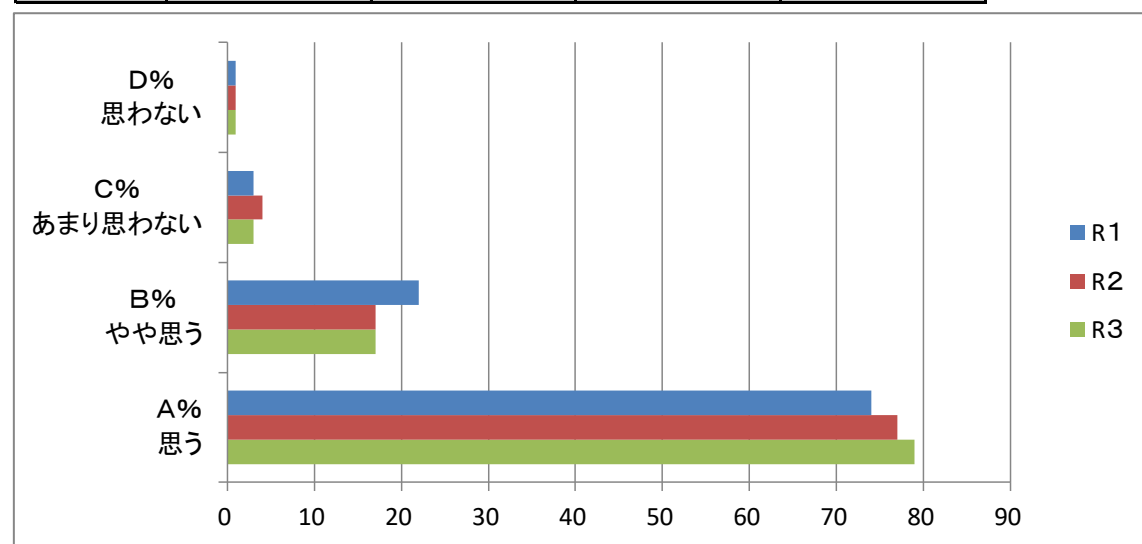
問12 お家では、お手伝いができていると思いますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	45	33	14	8
R2	49	34	12	5
R3	48	34	13	5



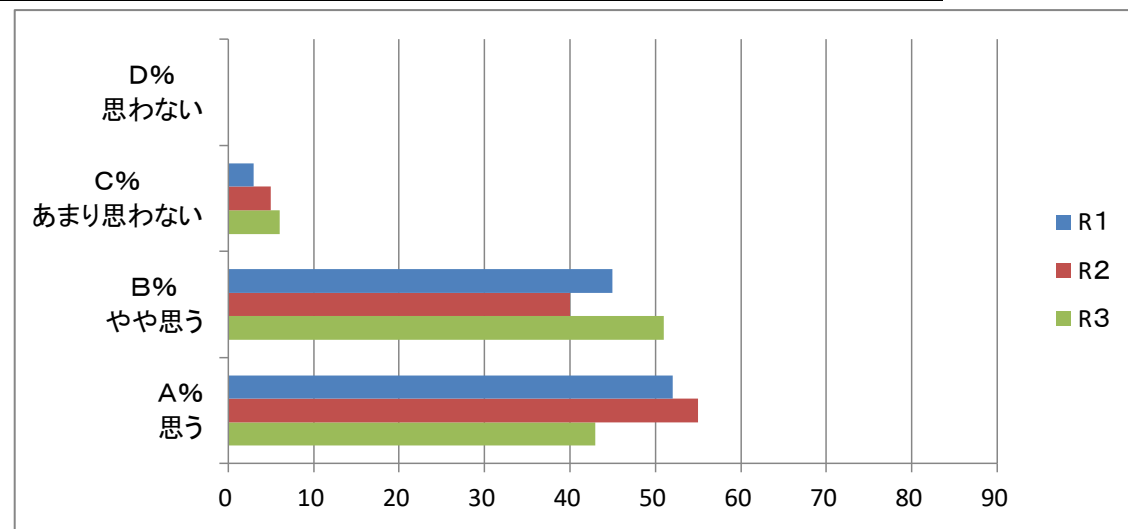
問13 川之江小学校の先生は、自分の事をわかってきていて学級の一人一人を大切にしてくれていると思いますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	74	22	3	1
R2	77	17	4	1
R3	79	17	3	1



問14 川之江小学校は、学習や生活のきまりをしっかりと指導していると思いますか。

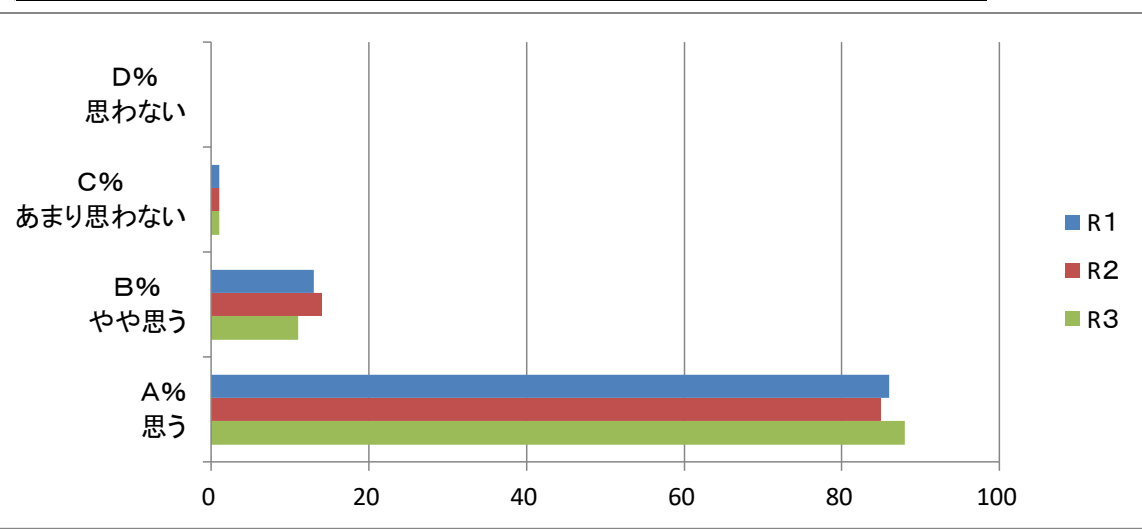
	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	52	45	3	0
R2	55	40	5	0
R3	43	51	6	0



- ・ 保護者のA・B評価で94%、児童は99%ある。特に児童の評価割合が高く、教師の指導への満足感が伺える。ただし、保護者のA評価は減っており、連絡を密に取り合う必要がある。
- ・ C評価の保護者・児童が少なからずいる。保護者とも連携しながら、きまり等の指導を充実させ、健全育成に努めたい。

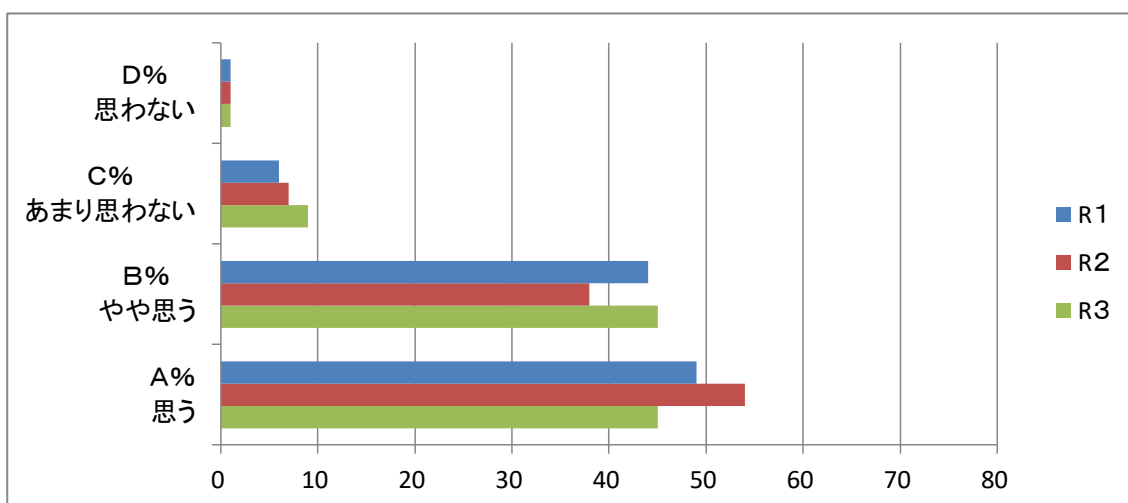
問14 川之江小学校の先生は、勉強や生活のきまりをしっかりと教えてくれていると思いますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	86	13	1	0
R2	85	14	1	0
R3	88	11	1	0



問15 川之江小学校は、熱心に指導し、よく相談ののってくれると思いますか。

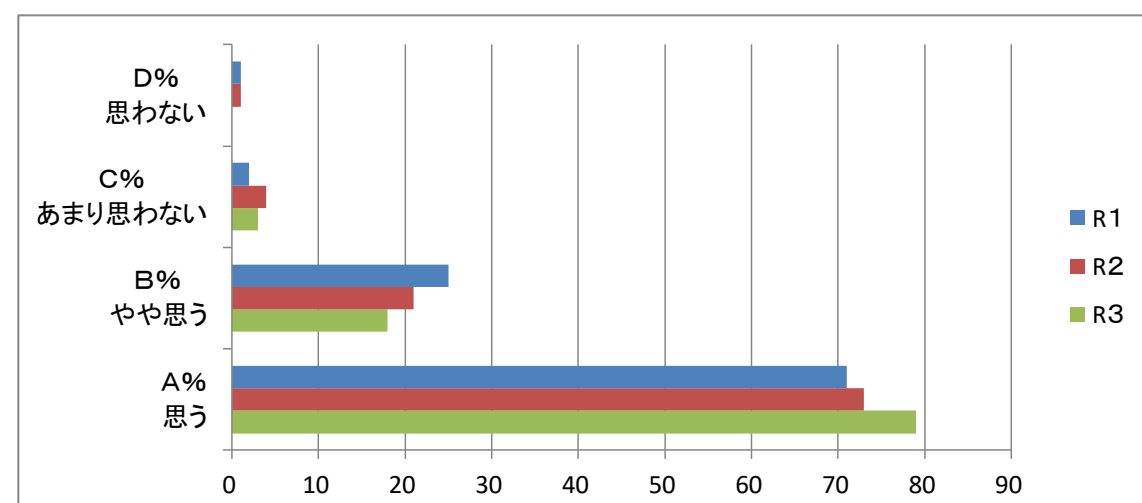
	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	49	44	6	1
R2	54	38	7	1
R3	45	45	9	1



- ・ 児童のA評価が年々高まってきている。丁寧に細やかな指導や相談対応ができている教職員が多いと考えられる。ただし、保護者のA評価は減っており、連絡を密に取り合う必要がある。
- ・ C・D評価も一定数いる。今後も、相談しやすい人間関係を築くとともに、指導力の向上を図らなければならない。

問15 川之江小学校先生は、丁寧に教えてくれて、よく相談ののってくれると思いますか。

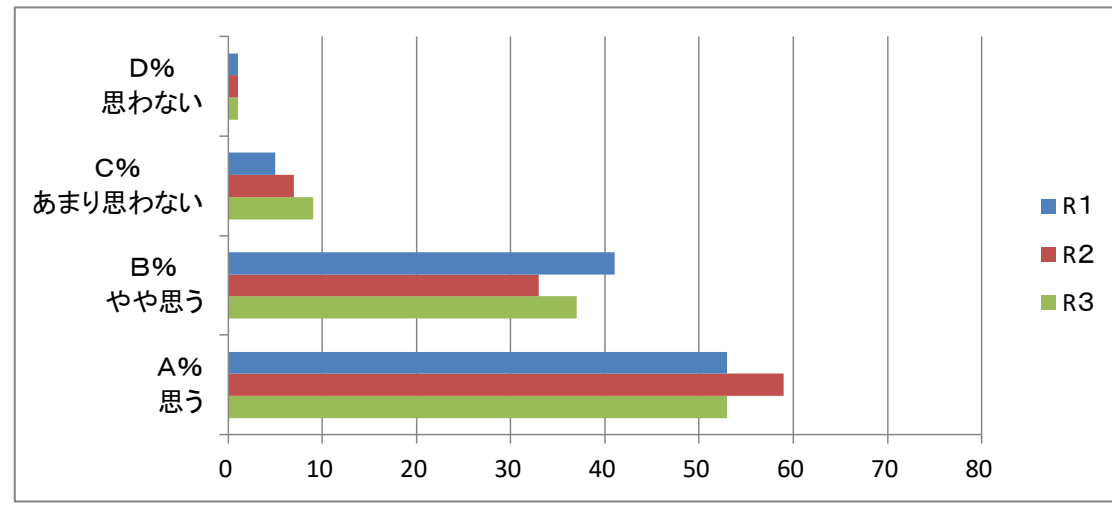
	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	71	25	2	1
R2	73	21	4	1
R3	79	18	3	0



< 保護者 >

問16 川之江小学校は、家庭への連絡や情報提供を積極的に行っていると思いますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	53	41	5	1
R2	59	33	7	1
R3	53	37	9	1

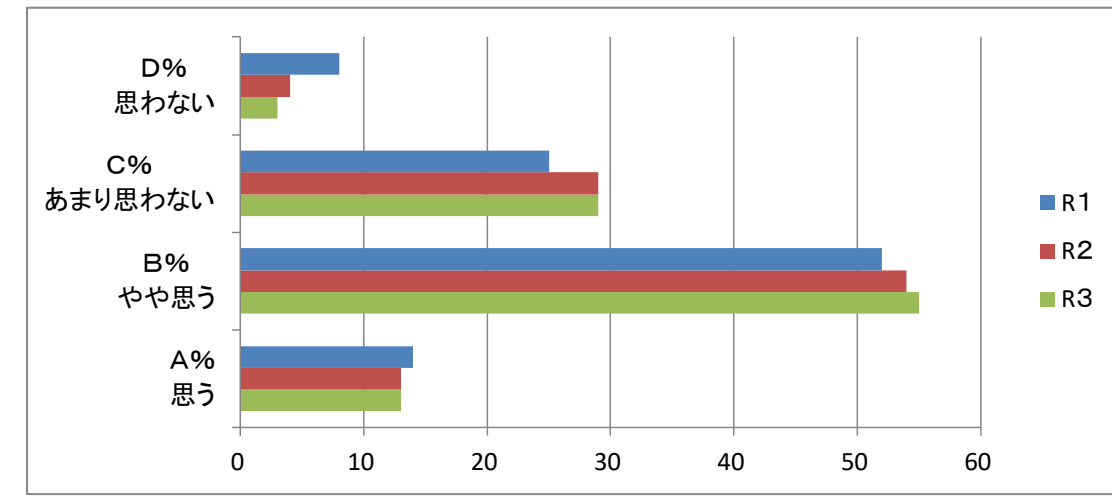


- ・ 保護者・児童ともに、昨年度と比べてA評価が減っている。
- ・ C・D評価が保護者・児童ともに9～10%あるので、今後も家庭へのきめ細かな連絡や情報提供に努めていきたい。

○ 保護者は？

問17 あなたは、学校の教育活動を理解し、よく協力していると思いますか。

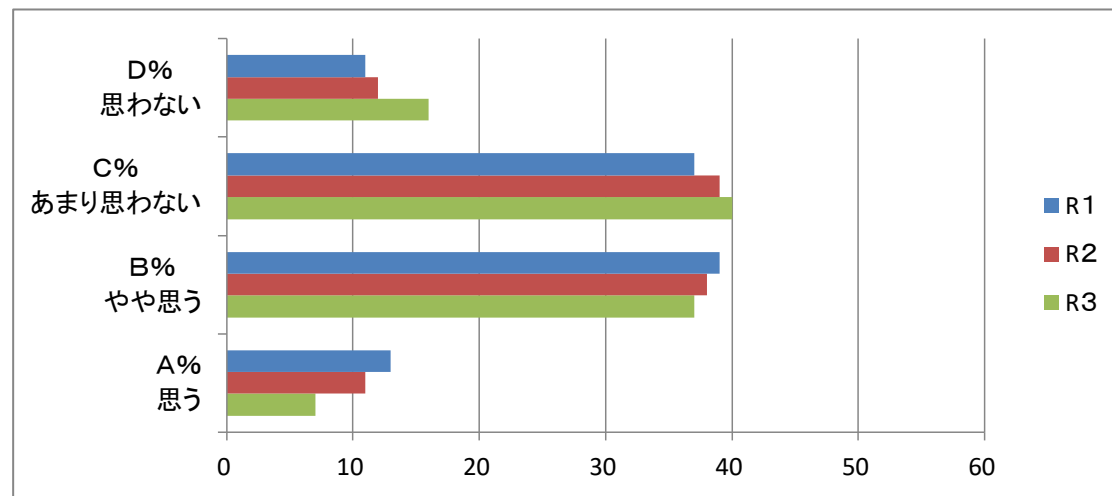
	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	14	52	25	8
R2	13	54	29	4
R3	13	55	29	3



- ・ 今年度も新型コロナウイルス感染症対策のため、参観日等が実施できず、情報交換が十分ではなかったと感じられる。
- ・ 諸通信、連絡帳や音読カード、ホームページ公開、一斉メール配信、オンライン等により情報提供を図っているが、より一層の情報提供が必要である。

問18 あなたは、PTA活動に積極的に参加していますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	13	39	37	11
R2	11	38	39	12
R3	7	37	40	16



- ・ 3年続けてA・B評価が減少し、C・D評価が増加している。感染症対策のために、様々なPTA行事が中止、制限されたため、参加しにくくなっていることが考えられる。
- ・ PTA行事について、来年度に向けて感染対策を講じながら参加してもらえよう、今後も信頼関係を深めながら積極的に呼び掛けていきたい。

< 児童 >

問16 川之江小学校の先生は、学校であったことをお家の人へ、連絡してくれていると思いますか。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない
R1	70	21	6	3
R2	73	20	6	2
R3	71	20	7	2

